

# 日本で活動するスペイン関連クラブのご紹介

## 第5回 立命館大学フラメンコサークル Sonsonete

初めまして、こんにちは! 私たちは立命館大学のフラメンコサークル“Sonsonete (ソソネーテ)”と申します。

立命館大学の衣笠キャンパスにて法学部や文学部、国際関係学部などの様々な学部のメンバーが集まって週2回フラメンコを練習しています。メンバーは4年生5人、3年生6人、2年生2人、1年生3人の計16人で多くのメンバーがスペイン語を学んだり、スペイン留学を経験しています。

活動内容は一年間を通して立命館大学の学園祭をメインとしていますが、嬉しいことに出演依頼を頂いた地域のイベントや、幼稚園、福祉施設、サークルメンバーのバイト先の居酒屋まで幅広く出演させて頂いています! また、昨年頃からより良いSonsoneteにしていこうと練習用の鏡の自主制作や、基礎練習の見直し、振付の改良など出来ることにどんどん挑戦してきました!

まだまだ歴史の浅いサークルですが、今年度より全日本学生フラメンコ連盟にも参加し、たくさんの方を吸収して成長していきたいと思えます。そしてこれまでサークルを通して出会った方々、応援して下さる方々に感謝する気持ちを忘れずに、Sonsoneteの踊りを観て少しでも楽しんで頂けるよう頑張ります! 機会があれば私達の踊りを観に、ぜひお越しください。¡Muchas Gracias!



立命館大学の学園祭ステージにて



立命館大学の校友会にて



立命館大学クラシックギタークラブさんと

文・写真 立命館大学フラメンコサークル Sonsonete

## スペインのお勧めバル／レストラン

### 第1回：La Madraza (ラ・マドゥラサ)

スペイン南部アンダルシア州の首都セビージャにあり、ヒッピー、そしてアーティスト的な人達とゲイがたくさん住んでいる Alameda de Hércules (アラメダ・デ・エルクレス広場・通称アラメダ) 地区に位置する。以前はドラッグ中毒患者や娼婦達がうごめいていた場所であったが、市の開発計画後それが一層され現在は、PIJO ALTERNATIVO (富裕層でブランド好きな人達のことをスペインではPIJO (ピホ)と呼ぶ。この場合はPIJO達が好む小奇麗な雰囲気+多様性文化があるのでこのように呼ばれている。)の雰囲気たっぷりの地区になっている。

アラメダの裏側にあるこのバル・レストランは、ランチタイムは比較的空いているが、夜はオープンと同時に席がうまるので注意。予約不可。大き目のタパスで地中海料理が楽しめる。量は比較的多いので、注文のし過ぎに注意。デザートも手作りでお勧め。ランチメニューは2プレート(それぞれ4種の中から1種ずつ選択)、パン、1ドリンク、デザート(10種類の中より1種選択)で12.50ユーロ。

● 住所：C/Peris Mencheta, 21, SEVILLA

● 電話：+34 954 90 81 88

注意：上記情報は、2011年11月時点のもので変更する可能性があります。

CHURRASCO DE TERNERA CON  
PAPAS ARRUGAS Y MOJO PICÓN.  
MOJO PICÓNソースはスペインに  
来たならば是非お試しを



気軽に1人でも入れるレストラン。  
仕事帰りに立ち寄る人も多しはず。

田中 富子 たなかとみこ/Tomiko Tanaka

日本にてフォワード、米通信機会社勤務後、2001年よりセビージャ在住。  
2006年個人自営業ビザ獲得。2008年アンダルシア州立ハエン大学にてバージン・オリブオイル・テイスターにおける大学のエキスパートコースを終了し、オリブオイル・エキスパートに。現在は、食品輸出入仲介業と執筆業を主に、通訳、翻訳、留学コーディネーター等スペインと日本を橋渡し中。  
誠実、情熱、感動がモットーの熱い人間です。  
HP: [www.creapasion.com/](http://www.creapasion.com/) <http://spain.fc2web.com/>